

設計図書等に対する質問

工事記号 NA 5
 工事名 船橋市立宮本中学校校舎建替工事

質 問 事 項	回 答
1. 現場調査をする場合には、日時指定の有無、連絡等 は必要でしょうか。必要な場合はご指示ください。	1. 日時等調整いたしますので、教育委員会管理部施 設課までメールにてご連絡ください。 (e-mail : shisetsu@city.funabashi.lg.jp)
2. 土壌汚染対策法に該当しないと考えるのでしょうか。	2. お見込みのとおりです。
3. 工事期間について、工事開始が議会が可決された ときとなっておりますが、第1回定例会は令和8年3月末と考 えてよろしいでしょうか。また直ぐに現場に乗り込 みができなかった場合、工事完了日の延期と経費等 の協議をして頂ける認識でよろしいでしょうか。	3. 第1回定例会の例年の開催時期については、お見 込みのとおりです。 現場の乗り込みができなかった場合は、協議とし ます。
4. 工事期限が令和10年3月3日ですが、契約には物価上 昇に伴うスライド条項は含まれるものと理解して宜し いでしょうか。	4. 本市の工事契約書は、公共工事標準請負契約約款 を使用しており、スライド条項は含まれています。
5. 中学校・近隣関係の対応で、工事に対する、規制・誓 約等があれば、ご提示してください。	5. 作業時間は、原則として午前8時30分～午後5 時までとし、行事等により短期の施工不能日があ り、その他関係法令に基づく規制・制約等があり ます。
6. 屋外渡り廊下A・B, 既存玄関解体, 玄関棟増築工事に ついて、工事期間・時間の制約はないものとして考 えて宜しいでしょうか。制約等あれば、ご提示して ください。	6. 工事期間については、先行して既存玄関解体、玄 関棟増築工事を行うこととし、屋外渡り廊下 A・B については別途協議とします。 時間については、回答5を参照して下さい。

<p>7. 設計書 P37 P165 細目別内訳 外構 囲障の一式項目について、数量内訳明細を開示していただけないでしょうか。 また、細目別内訳 ①校舎棟増築 コンクリート 躯体 コンクリート打設手間の一式について、数量内訳明細を開示していただけないでしょうか。</p> <p>8. 別紙様式2, 設計書に記載のない項目については、追加変更等を行っても宜しいでしょうか。</p> <p>9. 設計書 P177 共通仮設費(積上)明細 ラフテレンクレーン運転4.9t吊りについて、16tラフテレンクレーンと考える宜しいでしょうか。</p> <p>10. 設計書 P177 共通仮設費(積上)明細 地上階の躯体用揚重機械トボクレーン1 t吊りは、作業半径30m 揚程20mと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>11. 設計書 P177 共通仮設費(積上)明細 地上階の仕上用揚重機械コンテナエレベーターは、3スパン 低床と考える宜しいでしょうか。</p> <p>12. 意匠図 A-002 特記仕様書(1) 2章 仮設工事 1. 監督員事務所が適用していないとなっておりますが宜しいでしょうか。適用の場合は、詳細をご指示ください。</p> <p>13. 意匠図 A-002 特記仕様書(1) 2章 仮設工事 2. 工事揚水 3. 工事用電力の無償利用は現場事務所も無償と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>14. 意匠図 A-002 特記仕様書(1) 2章 仮設工事 2. 工事揚水 3. 工事用電力の無償利用ですが、引込み位置をご指示ください。</p>	<p>7. 回答28を参照に、数量を算出してください。 また、コンクリート打設手間については、見積活用方式における見積価格書及び根拠資料の提出項目のため、現時点では開示できません。</p> <p>8. 設計書に記載のない項目については追加できません。</p> <p>9. 設計ではラフテレンクレーン運転4.9t吊りを見込んでいますが、別途協議とします。</p> <p>10. お見込みのとおりです。</p> <p>11. お見込みのとおりです。</p> <p>12. お見込みのとおりです。</p> <p>13. 現場事務所に使用する工事用水、工事用電力も無償です。</p> <p>14. 設計では工事電力の引込み位置については、敷地東側のキュービクルから、工事用水については既存校舎B棟東側の露出配管からの取り出しを見込んでいます。</p>
---	---

特記仕様書(1) 3章 土工事 2.建設発生土の処理は
特記仕様書(8) 2.別記1で指定Aの場合となっております。建設発生土4,114.6m³は設計書では各棟一式
となっておりますので内訳をご指示ください。また、
柏市泉宇富士の下1669番1他6筆地先に搬出する発生
土処分費は無償と考えてよろしいでしょうか。有償
の場合は金額をご指示ください。

特記仕様書(8) 別記 1 4.建設廃棄物等に数量・片道運搬距離の記載があります。数量については設計書では各棟一式となっていますので内訳をご指示ください。片道運搬距離については処分地があればご指示ください。

特記仕様書(8) 別記2 工事区分について、○及び○
×(重ね表示)の表示で●の適用がありません。ご指
示ください。

建設発生土の各棟数量については、以下の通りです。

・校舎増築棟	3280.5 m ³
・玄関棟	75.3 m ³
・屋外渡り廊下 A	41.7 m ³
・屋外渡り廊下 B	40.6 m ³
・外構	676.5 m ³

特記仕様書(8) 2. 別記 1 では、柏市泉宇富士の下 1669 番 1 他 6 筆地先に搬出としていましたが、現在受入れ不可となっているため、別途協議とします。

主な建設廃棄物の数量については、以下の通りです。

・コンクリート塊（無筋）	
屋外渡り廊下B	6.96t
既存玄関	14.19t
・コンクリート塊（有筋）	
既存玄関	13.35t
・アスファルト塊	
外構	21.61t
・その他がれき類	
外構	17.6 m ³

処分先については、協議とします。

下記表を参照して下さい。
詳細については、A-012 を参照してください。

		工事内容	施工区分			
			建築	電気	機械	
開口部		給湯暖房	●	○	○	
		スリーブ、配管	○	●	○	
		給湯暖房	●	○	○	
		スリーブ、配管	○	●	●	
基礎		風道、暖込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口、換気扇、大便器等	●	○	●	
		経路鉄骨下地天井、壁ボード類の切込み	●	○	○	
		補強のない場合	○	●	●	
		スリーブ穴埋め、配管穴埋め	◎	●	●	
		スリーブ配管への穴開け、補強、スリーブ入れ (工場加工)	◎	●	●	
		屋内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル、 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	○
			上記以外	○	●	●
		屋外	配電盤、制御盤、キュービクル、 受水槽、消火水槽	給湯基礎	●	◎
			無筋基礎	○	○	○
		屋上	テレビアンテナ、避雷針、 通気水塔、クーリングタワー、消化栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○
上記以外	○		●	●		
高換気口		突合、アスカーポート	○	●	○	
		床、壁、天井	●	○	○	
配管配線		配線ビッド、トレンチビッド	○	○	○	
		その他	○	○	○	
		機器付属の制御盤 (接地とも)	一次側	○	●	○
		二次側	◎	●	○	
		電源供給	○	○	○	
		制御盤と動力盤の間 (接地とも)	操作 配管	○	○	○
			回路 配線 ()	○	○	○
		天井吊り受けFOU 及び全交換形換気扇 (接地とも)	電源供給	○	●	○
			操作 配管	○	○	○
		煙感感知から自動制御盤を経て防火ダンパーに至る配線配管	回路 配線 ()	○	○	○
防油堤			○	●	●	
			○	○	○	
			○	○	○	
			○	○	○	
		インサート、吊りボルト (設備機器、器具、背反、ダクト用)	○	●	○	
		インサート、吊りボルト (天井)	●	○	○	
		換気扇等	○	○	○	
		外部取り付けガラリ (ダクト、チャンパー接続用フランジを含む)	◎	○	○	
			○	○	○	
			○	○	○	

<p>18. 意匠図 A-012 工事区分表では、電気設備・機械設備の貫通部・開口部の補強が建築工事の区分となっております。型枠、鉄筋、ALC、ECP、軽鉄天井・壁下地、ボードについて、サイズ・数量をご指示ください。設計書では数量一式で記載されております</p> <p>19. 意匠図 A-012 A-019 工事区分表 参考メーカーリスト <内外装> 高圧岩綿複層羽目板(木目調)が記載されておりますが外部内部仕上表及び設計書には記載がありません。使用場所・数量をご指示ください。</p> <p>20. 意匠図 A-014 敷地現況図 工事着工時の現場状況は、整地されているものと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>21. 意匠図 A-093 A-103 屋外渡り廊下B 雲マークで囲われたサツヒ=1.0の伐採・伐根は設計書では記載されておきませんので別途工事と考えて宜しいでしょうか。(植栽については記載有り)</p> <p>22. 意匠図 A-097 外構詳細図(3) G1について、平面図・立面図・断面図においてそれぞれ南側門扉、北側門扉の記載がありますが、G1門扉は1か所と考えて宜しいでしょうか。設計書では北側門扉 1 か所です。</p> <p>23. 意匠図 A-103 設計書 P169 緑化面積図 青着色部分A1・A2が施工範囲と考えて宜しいでしょうか。また設計書と図面では数量が異なりますが設計書を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>24. 意匠図 A-109 A-110 仮設計画図1, 2 花壇撤去・復旧について、撤去処分か又は移設復旧、及び樹木の詳細等をご指示ください。</p>	<p>18. スリーブの補強箇所については添付資料①参照して下さい。 軽量鉄骨壁開口補強の数量については、添付資料②を参照して下さい。 軽量鉄骨天井開口補強の数量については、A-054～056 図の設備点検口、開口補強リスト(電気設備・機械設備)の数量を参照して下さい。</p> <p>19. 高圧岩綿複層羽目板(木目調)について使用はないものとします。</p> <p>20. 既存建物の解体や樹木の伐根によりできた、穴埋めを行い、平らな状態になっております。</p> <p>21. 本工事とします。</p> <p>22. G1 門扉 1 か所はお見込みのとおりですが、設計書と図面上では南側門扉を正とします。</p> <p>23. 施工範囲はA-103 図の青着色部分A1・A2 及びA-102 図の緑地③～⑥となります。 数量は図面を正とします。</p> <p>24. 花壇撤去・復旧については、撤去処分とします。 設計では樹木の詳細等については、ソコを見込んでいますが別途協議とします。</p>
--	--

<p>25. 意匠図 A-109 仮設計画図1 鋤取り後の地盤について、杭重機等が運用できるように地盤改良等を見込んで宜しいでしょうか。</p> <p>26. 意匠図 A-109 仮設計画図1 玄関棟増築工事を施工するに当たって、工事車両の動線は利用者動線を使用できるものと考えて宜しいでしょうか。できない場合にはご指示ください。</p> <p>27. 仮設計画図には記載がありませんが屋外渡り廊下Bを施工するに当たって、工事車両の動線は利用者動線を使用できるものと考えて宜しいでしょうか。仮囲い等についても設計書で記載がありませんのでカラーコーン等の簡易な仕様で宜しいでしょうか。そうでない場合にはご指示ください。</p> <p>28. 意匠図 A-095～099 構造図 S-044 S-045 外構詳細図 断面図に記載の鉄筋配筋と構造図 外構基礎配筋詳細図が相違している所があります構造図を正と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>25. 設計では見込んでいませんが、必要に応じて別途協議とします。</p> <p>26. 設計では南側スロープの使用を見込んでいますが、必要に応じて別途協議とします。</p> <p>27. 設計では南側スロープの使用を見込んでいますが、必要に応じて協議とします。 仮囲い等については、簡易な仕様を見込んでいますが、別途協議とします。</p> <p>28. お見込みのとおりです。</p>
---	--